



協会設立2周年

講演会・意見交換会

当協会は、すべてのきょうだい安心して暮らせる社会の実現を目指して活動するため、2023年のきょうだいの日（4月10日）に設立されました。さまざまなきょうだい一障がいや病気のある人のきょうだい、不登校児童のきょうだいなどを対象に活動していきます。今回のイベントでは、「ひきこもりのきょうだい」「自閉症のきょうだい」の関係者のお話を伺い、意見交換を行います。きょうだいの方やきょうだい支援に関心がある方など、どなたでもご参加いただけます。

きょうだいの日 10 Days

2025年4月13日(日)

オンライン配信あり 10:00~15:00

(定員70名)



東京都障害者福祉会館 集会室

参加費無料 申し込み締切：4月5日(土)※先着順

第1部

10:00~12:00

- 協会の取り組みについて
- 各委員会の活動紹介
- 政策検討委員会からの報告



太田 信介氏 講演

全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会（略称・全国きょうだいの会）事務局長。画家であり自閉スペクトラム症がある弟、太田宏介さんの作品の、絵画販売や絵画レンタル、絵画展の企画などをする、ギャラリー宏介株式会社を創業している。

TBSドラマ「ライオンの隠れ家」に関わって今、思うこと。

ドラマ「ライオンの隠れ家」のモデルとなった太田さんの講演会ドラマの啓発的な側面や社会的影響についても触れる予定です。

第2部

13:00~15:00

KHJ全国ひきこもり家族連合会
本部事務局・ソーシャルワーカー



深谷 守貞氏 (社会福祉士) 講演

30代前半で免疫系希少難病に侵されるが、心身症による精神疾患（鬱病）と誤診を受ける。誤った診断・服薬等が高じて退職となり、2年以上ひきこもる。KHJでの居場所参加をきっかけに社会復帰に至った。現在、ソーシャルワーカーとして、ひきこもり世帯、8050世帯の相談・生活支援に従事。「KHJひきこもり兄弟姉妹の会」を毎月担当。

「ひきこもりのきょうだい」

家族にひきこもりの当事者を抱えるきょうだいには親とは違う、きょうだいただからこその悩みを抱えています。親なき後の不安や、きょうだいとしてどうかかわるか等、家族にも相談できずひとりで悩みを抱えてしまう場合も少なくありません。そんな方のために活動されている「KHJひきこもり兄弟姉妹の会」さんのお話を伺いしたいと思います。

参加者のみなさまとの意見交換会

※第1部のみ、第2部のみ参加も可能です。

+

人

+

色

の

Vol.2

きょうだいたち

●アクセス

東京都障害福祉会館
港区芝五丁目-18-2

▶ JR山手線・京浜東北線 田町駅下車徒歩5分

▶ 都営地下鉄浅草線 三田駅A7出口徒歩1分

▶ 都営地下鉄三田線 三田駅A8出口徒歩1分

●お申し込み



◀こちらのQRコードをお読み取りください

オンライン参加の方へは開催1週間前ぐらいにZOOMのURLをお送りします。

●お問い合わせ

(一社) 日本きょうだい福祉協会

✉ sibwellbeingjapan@gmail.com